

平成26年度 病害虫発生予察情報 注意報 第5号

平成26年8月29日
発表：福島県病害虫防除所

- 1 対象作物：モモ
- 2 病害虫：モモせん孔細菌病（本年度3回目）
- 3 対象地域：中通り・会津
- 4 発生量：多い

来年の生産に備えて秋季の防除を徹底し、越冬菌密度の低下を図りましょう！

予報の根拠

- (1) 本年のモモせん孔細菌病の新梢葉での発生ほ場割合は、福島地域、伊達地域ともに平年より高く推移し、発病程度も7月下旬以降高い状況にある（図1、2）。また、中通りの他地域と会津地域でも発生が確認されている。
- (2) 9月中～下旬に降水量が多いと、翌年の春型枝病斑の発生が多くなる傾向がある。

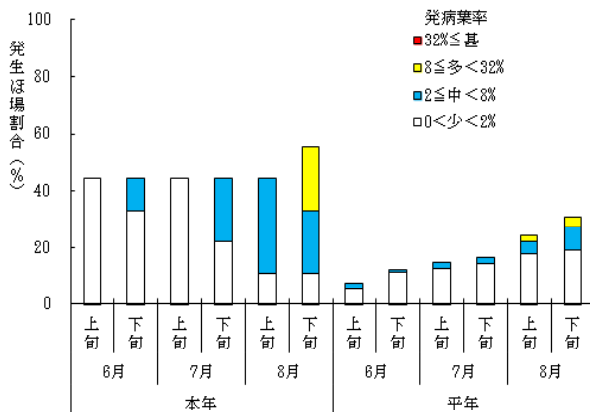


図1 福島地域の発生経過（新梢葉）

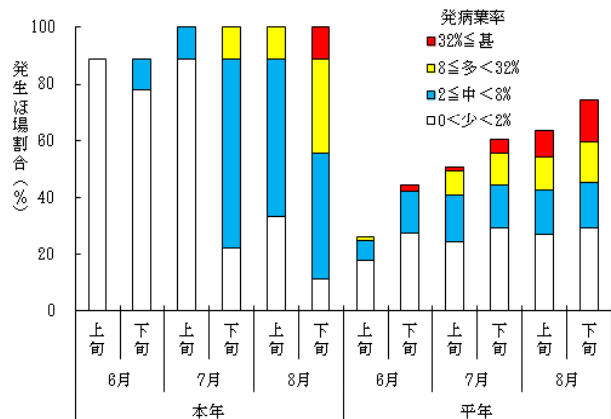


図2 伊達地域の発生経過（新梢葉）

防除対策

本病原細菌は、9月以降に落葉痕や皮目から新梢の皮部組織に侵入して潜伏越冬し、翌春に春型枝病斑を形成し重要な伝染源となるため、秋季の防除が極めて重要である。

- (1) 9月10日頃までに、第1回目の防除を実施する。その後は、2週間間隔で合計3回の防除を必ず実施する。なお、防除にあたっては、あらかじめ秋季せん定を行い、薬液の透過性を高め、散布ムラがないように実施する。
- (2) 強風を伴った降雨で落葉した場合は、落葉痕からの感染が多くなるので、台風の通過前には必ず防除を実施する。
- (3) 薬剤は地域の防除暦等を参照し、使用基準を遵守して散布する。薬剤によっては高温時等の散布で薬害を生じるおそれがあるので注意する。

●情報内容への質問や要望は、福島県農業総合センター安全農業推進部発生予察課（病害虫防除所）までご連絡ください。

TEL 024-958-1709 FAX 024-958-1727

26病防第41号
平成26年8月29日

関係各位

福島県病害虫防除所長
(公印省略)

平成26年度病害虫発生予察情報・注意報第5号について(送付)

このことについて、下記のとおり発表しましたので適切な防除や業務に活用してください。

記

1 情報の種類

平成26年度病害虫発生予察情報・注意報第5号(内容は別紙のとおり)

2 概要

- (1) 対象作物、病害虫：モモ、モモせん孔細菌病
- (2) 対象地域：中通り・会津
- (3) 発生量：多い

(事務担当 発生予察課 技師 七海 電話024-958-1709)